

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年 5 月13日

【会社名】 K Y B 株式会社

【英訳名】 KYB Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 大野 雅生

【本店の所在の場所】 東京都港区浜松町二丁目 4 番 1 号 世界貿易センタービル

【電話番号】 0 3 ( 3 4 3 5 ) 3 5 1 1 ( 代表 )

【事務連絡者氏名】 経理本部経理部長 森 竜雄

【最寄りの連絡場所】 東京都港区浜松町二丁目 4 番 1 号 世界貿易センタービル

【電話番号】 0 3 ( 3 4 3 5 ) 3 5 8 4

【事務連絡者氏名】 経理本部経理部長 森 竜雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 )

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生日

2021年5月13日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

製品保証対策費、製品保証引当金繰入額の計上

#### 1．連結決算

2019年3月期において、当社及び当社の子会社であるカヤバシステムマシナリー株式会社にて、製造・販売してきた免震・制振用オイルダンパーの一部について、性能検査記録データの書き換え行為により、大臣認定の性能評価基準に適合していない、または、お客様の基準値を外れた製品を建築物に取り付けていた事実が判明いたしました。

本件に関し、当連結会計年度において、状況が進捗したことから免震・制振用オイルダンパーの製作費用、交換工事に要する費用、構造再計算費用、及び補償等の製品保証引当金について繰入及び取崩を行った影響額、並びに対応本部の人件費等の諸費用のうち、当連結会計年度に発生した費用を製品保証対策費として、翌連結会計年度以降の見積額を製品保証引当金繰入額としてその他の費用に計上しております。

#### 2．個別決算

上記に伴い、当社の個別決算において、当事業年度に発生した費用を製品保証対策費として特別損失に計上しております。一方、前事業年度の引当額と、翌事業年度以降の見積額との差額を製品保証引当金戻入額として特別利益に計上しております。

また、当社の子会社であるカヤバシステムマシナリー株式会社が債務超過のため、関係会社貸倒引当金繰入額を計上しておりますが、免震・制振用オイルダンパーの製品保証引当金について取崩を行った影響等により、債務超過額が減少したため、関係会社事業損失引当金戻入額を特別利益に計上しております。

繰延税金資産の計上

#### 1．連結決算

当社グループは、直近の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について、繰延税金資産を計上したことにより、法人税等調整額を法人所得税費用に計上いたしました。

#### 2．個別決算

上記に伴い、当社の個別決算において、繰延税金資産を計上したことにより、法人税等調整額を計上いたしました。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2021年3月期におきまして、連結決算で製品保証引当金繰入額 144億94百万円及び製品保証対策費85億97百万円をその他の費用として、法人所得税費用として繰延税金資産の計上により法人税等調整額 35億15百万円（ は利益）を計上しております。

また、当社の個別決算においては、製品保証対策費18億78百万円及び関係会社貸倒引当金繰入額145億40百万円を特別損失に、製品保証引当金戻入額30億11百万円及び関係会社事業損失引当金戻入額205億2百万円を特別利益に、繰延税金資産の計上により法人税等調整額 25億72百万円（ は利益）をそれぞれ計上しております。

なお、関係会社貸倒引当金繰入額及び関係会社事業損失引当金戻入額は、連結決算上は消去されるため、連結業績に与える影響はありません。